

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	保育者論				
担当者氏名	星山 とも子				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択	開講年次・開講期	1年・秋期

《授業の概要》

本授業では、保育者の倫理観に裏付けされた役割や制度的な位置づけ、及び多様な専門性を持った専門職者との協働などについて学び、子どもの保育と保護者支援を行う保育者の専門性を理解する。

《テキスト》

保育所保育指針（平成29年告示）
保育所保育指針解説書（平成30年）

《参考図書》

資料は毎回配付する

《授業の到達目標》

講義形式による教示やグループワークや事例研究を行う。また、実技も行いながら、理解を深める。事例研究やグループワークにおいては、積極的に意見が言えるように学習しておくこと。

《授業時間外学習》

新聞・ニュース等、保育、保育者に関する話題に触れ、現代の保育の様々な問題について興味・関心を持つようすること

《成績評価の方法》

平常点（授業参加態度） 30%
レポート 20%
定期試験 50%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の進め方、保育者とは
2	保育者とは	法的根拠、資格
3	保育者とは	保育者の一日
4	保育者の専門性	保育の過程
5	保育者の専門性	子ども理解、計画・評価
6	保育者の専門性	保育の環境
7	子育て支援	入所している子どもの家庭への支援
8	子育て支援	地域の子育て家庭への支援
9	子育て支援	専門諸機関との連携
10	保育者の歴史	戦前・戦後の保育者
11	保育者の専門性	子どもにとって遊びとは
12	保育者の責務	保育者の資質向上
13	保育者の責務	保育者の資質向上
14	保育者の責務	保育者の資質向上
15	総括	まとめ